

教育民生委員会記録

開会年月日	平成30年2月15日
開会時刻	午後0時56分
閉会時刻	午後1時14分
出席委員名	◎中山裕司 ○福井輝夫 宮崎 誠 久保 真
	楠木宏彦 辻 孝記 品川幸久 藤原清史
	浜口和久
	西山 則夫 議長
欠席委員名	—
署名者	宮崎 誠 久保 真
担当書記	野村 格也
審査案件	継続調査案件 伊勢市立小中学校の規模・配置の適正化に関する事項 ・小中学校適正規模化・適正配置推進事業(進捗状況)について
	継続調査案件 伊勢市病院事業に関する事項 ・新病院建設工事の進捗状況及び病院事業の運営体制について
説明員	教育長、事務部長、学校教育部長、学校統合推進室長
	病院経営推進部長、病院経営推進部次長、病院総務課長
	ほか関係参与

審査経過

午後0時56分、中山委員長が開議を宣告し、会議成立宣言の後、会議録署名者に宮崎委員、久保委員を指名。継続調査案件となっている「伊勢市立小中学校の規模・配置の適正化に関する事項」及び「伊勢市病院事業に関する事項」を議題とし、当局から報告、報告への質疑を行い、今後についても継続して調査をすることを決定し、委員会を閉会した。

開会 午後0時56分

◎中山裕司委員長

それでは、ただいまから教育民生委員会を開会いたします。

本日の出席者は全員でありますので、会議は成立をいたしております。

これより会議に入ります。

会議録署名者2名は委員長において、宮崎委員、久保委員、御兩名を指名いたします。

本日の案件は、継続調査となっております「伊勢市立小中学校の規模・配置の適正化に関する事項」及び「伊勢市病院事業に関する事項」であります。

議事の進め方につきましては、委員長に御一任願いたいと思っておりますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。そのように取り計らいをさせていただきます。

【伊勢市立小中学校の規模・配置の適正化に関する事項】

【小中学校適正規模化・適正配置推進事業（進捗状況）について】

◎中山裕司委員長

それでは、「伊勢市立小中学校の規模・配置の適正化に関する事項」についての御審査をお願いいたします。

「小中学校適正規模化・適正配置推進事業（進捗状況）について」、当局からの説明をお願いいたします。

学校統合推進室長。

●倉世古学校統合推進室長

失礼します。「伊勢市立小中学校適正規模化・適正配置推進事業」につきまして御報告をさせていただきます。

まず、資料1の1ページを御高覧ください。

1の（1）説明会等の実施状況でございますが、1月29日現在、実施回数は御高覧のようになってございます。（2）の統合準備会の開催につきましても、ごらんとおりでございます。

2ページから3ページにかけては、一覧表を掲載させていただいております。

少し統合校別に御報告をさせていただきますと、豊浜・北浜地区の小学校、つまり豊浜

東小学校、豊浜西小学校、北浜小学校、東大淀小学校の統合に関してですが、2ページにございますように4小学校統合の計画について、4月以降、保護者やまちづくり協議会、地域の方々に説明を重ねてまいりました。今後、適切な時期に計画どおり進め、次の段階、つまり統合準備会の立ち上げ等に移る旨を周知してまいりたいと考えております。

次に、豊浜中学校・北浜中学校の統合ですが、現在の工事状況の写真をつけさせていただきました。

4ページを御高覧ください。

平成31年度開校に向けて工事を進めているところでございます。

次に、5ページを御高覧ください。

豊浜中学校・北浜中学校の統合校である桜浜中学校の開校にかかわって、小俣中学校と桜浜中学校の調整区域の設定について御説明させていただきます。

まず初めに、次ページ、6ページの地図を御高覧ください。

地図上の下の方の緑で塗ってあるところが小俣中学校の位置でございます。地図上の真ん中より右の緑で塗ってあるところが桜浜中学校の位置になっております。現在、小俣町明野地区の生徒につきましては小俣中学校へ通学をしております。今回桜浜中学校の開校を機に、距離的な側面から桜浜中学校への通学距離が近い地区に居住している生徒の利便性を考慮し、調整区域を設定したいと考えております。調整区域の範囲ですが、できるだけ不変であり、誰からもわかりやすい等の観点から、明野地区全体を調整区域にしていきたいと考えております。地図の黄色く塗ってあるところが明野地区、つまり今回の調整区域の案でございます。参考までに赤く塗ってある地域は伊勢市野村町で、現在既に小俣中学校と北浜中学校の調整区域になっておりますので、こちらの町につきましては、そのまま小俣中学校と桜浜中学校の調整区域としていく予定でございます。

5ページへ戻っていただきますと、その実施年度につきましてはですが、桜浜中学校が開校する平成31年度に中学校に入学する生徒から適用したいというふうに考えております。通学方法につきましては、最終的には学校で判断、決めることですが、恐らく徒歩か自転車になるかなというふうに推測しております。今後、この調整区域案を保護者や自治会の方々に説明し、よりよい形にしていきたいというふうに考えております。

7ページを御高覧ください。

神社小学校、大湊小学校の統合につきましては、御高覧のような写真をつけさせていただきましたが、学校敷地を縦断しておりました市道の区域変更を行い、現在整備工事中でございます。

報告は以上でございます。よろしくお願いたします。

◎中山裕司委員長

どうもありがとうございました。

ただいまの説明に対しまして御発言はございませんか。

品川委員。

○品川幸久委員

1点だけお伺いをしたいんですけど、通学路に関してですね、当然学校が新しくできま

すとそここのところが一つのまちになってくるという可能性が非常に高うございますし、通学路だけじゃなくてですね、やっぱり近隣のところだけはやっぱり歩道、道の歩道ですね。そこら辺を確保する必要があるのかなと。私もよその人からそういう意見ももらっておるし、現にそうなるであろうとは思っておるんですけど、これは県道であるならばやっぱり県とも相談せなあかんとこも出てくるですし、市道であれば市の中でやれる範囲はやっぱりやっていただきたいなと思っておるんですけど、そこら辺の考え方についてどうですか。

◎中山裕司委員長
学校統合推進室長。

●倉世古学校統合推進室長

委員御指摘の通学の面が、一番保護者にとっても地域にとっても心配だという御意見をたくさんいただいております。例えば豊浜中学校、北浜中学校ですと統合準備会において、どの道が通学路に適しているのか、またどのような安全対策が必要なのか等を議論いただきました。その案をもとに基盤整備課と用地課等関係課と協議を進めているというところがございます。
以上でございます。

◎中山裕司委員長
品川委員。

○品川幸久委員

大事なところなんで教育委員会に全部お金というんじゃなくて、やっぱり地域のことなので、よその当該課としっかりと連携とって、できるだけ安全確保という観点からやっていただきたいと思います。いいです。結構です。

◎中山裕司委員長
ほかにございませんか。
ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長
御発言もないようでございますので、説明に対しての質問を終わります。
続いて、委員間の自由討議を行います。御発言ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長
御発言もないようでございますので、自由討議を終わります。
以上で「小中学校適正規模化・適正配置推進事業（進捗状況）について」を終わります。
次に、「伊勢市立小中学校の規模・配置の適正化に関する事項」につきましては、引き続き調査を継続していくことに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。

本件につきましては、引き続き調査を継続いたします。

【伊勢市病院事業に関する事項】

〔新病院建設工事の進捗状況及び病院事業の運営体制について〕

◎中山裕司委員長

次に、「伊勢市病院事業に関する事項」についての審査を願います。

「新病院建設工事の進捗状況及び病院事業の運営体制について」、当局から説明を願います。

病院総務課長。

●奥田病院総務課長

それでは、新病院建設工事の進捗状況及び病院事業の運営体制について御説明申し上げます。

資料2をごらんください。

初めに、1の新病院建設工事の進捗状況について、(1)の建設スケジュールをごらんください。

上段の本体工事でございますが、平成28年10月に契約し、基礎工事から順次着工し、昨年12月末には附帯工事がほぼ完了いたしました。今月には公募により決定いたしましたシンボルマークとともに、市立伊勢総合病院の名称板を屋上階に取り付け、3月末には外部を囲う足場が外れ、建物の全貌が姿をあらわす予定となっております。また、外装工事とともに1階から内装工事が始まり、各部屋の間仕切りが立ち上がり、あわせて設備機器などの設置を行い、本年9月の完成を目指して工事は順調に進んでおるところでございます。

次に、中段でございますが、本体工事完成後は、約3カ月の移転準備期間を経て、平成31年1月の開院を予定しております。

次に、下段でございますが、新病院開院後は既存病院の解体工事や駐車場などの整備を行い、全ての工事を平成32年3月に完了する予定となっております。

次に、(2)の現場状況写真でございます。工事の進捗状況につきましては、当院のホームページなどで随時掲載し、更新しております。これらの写真はドローンを使用し、上空から撮影しており、建物全体を写し出しております。左側は昨年7月末の写真で、基礎、免震装置の設置工事を終え、2階から3階の躯体工事を進めております。右側は本年1月末の直近の写真でございます。当初3基ありましたタワークレーンも、役目を終えた東側の1基を先行して解体し、引き続き3月の末までには残りの2基も順次解体を進めていく予定となっております。

次に、(3)の完成予定イメージでございます。左側は中央待合、右側は外来の診療室に続くホスピタルストリートとなっております。

続いて、2ページをごらんください。

上段の左側は病棟のスタッフステーション周辺、右側は4床室の病室イメージ図となっております。建物の内装は全体的にやわらかな色調を使用し、落ちついた空間となっております。

次に、(4)の汚水処理施設についてでございます。現病院の汚水処理は、緑が丘団地内に設置された汚水処理施設を伊勢市緑が丘汚水処理組合の構成員として、緑が丘団地及び近隣の商業施設と共同で利用しておりますが、新病院におきましては汚水処理組合から脱退し、病院敷地内に合併処理浄化槽を整備し、病院単独で使用していく予定となっております。

次に、2の病院事業の運営体制についてでございます。

これは、新病院を迎えるに当たり、病院事業の経営基盤と運営体制を評価するために、経営部門につきましては事業管理者が選任し、医療法上の管理責任者として一般職の院長を置くこととし、現行の体制から事業管理者と院長を分離するための条例改正案を3月議会に提出する予定となっております。

説明は以上でございます。よろしく御協議賜りますようお願い申し上げます。

◎中山裕司委員長

どうもありがとうございます。

ただいまの説明に対しまして御発言はございませんか。

品川委員。

○品川幸久委員

少しお伺いをしたいと思うんですけど、汚水処理施設の話は一般質問で出ておってですね、非常にナイーブな話やと思っています。ただ私どもも、最初的时候に、どういう理由でこの施設を使うようになったかという最初の契約のところから、今度どういうふうになってこういうふうになったというところが全くわからない状況で、一応組合を編成されておったんであれば当然積立金もあるやろうし、いろんな話があるんで、また一度、今すぐ答弁は難しいと思うので、流れ的なものとか、やっぱり中身のほうを1回文書か何かで出していただくとありがたいと思いますけれども、委員長どうでしょう。そこら辺の指示をよろしくお願いします。

◎中山裕司委員長

今、品川委員が言われましたように、これは今まで使っておった既設の汚水処理施設、これは当初からですね、設置された経緯もちょっと我々としてはわからないのも、これはもう当然だと思うんですが、わかる範囲で今現在どういう状況になっているかということ、今品川委員が指摘されたような形で文書化して、また議会のほうに、今の教育民生委員会のほうに提出いただければありがたいかと、それでよろしゅうございますか。

○品川幸久委員

はい、結構です。

○中山裕司委員長

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

ほかにご発言もないようございますので、説明に対しての質問を終わります。

続いて、委員間の自由討議を行います。

御発言ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御発言もないようございますので、自由討議を終わります。

以上で「新病院建設工事の進捗状況及び病院事業の運営体制について」を終わります。

「伊勢市病院事業に関する事項」につきましては、引き続き調査を継続していくということで御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎中山裕司委員長

御異議なしと認めます。

本件につきましては、引き続き調査を継続いたします。

以上で、御審査をいただきます案件は終わりましたので、これをもちまして教育民生委員会を閉会いたします。

閉会 午後1時14分

上記署名する。

平成30年2月15日

委員長

委員

委員